

安楽寺だより 第 54 号

〒105-0014 東京都港区芝 1 丁目 12-18 電話: 03-3451-1509 住職携帯: 090-7284-0378

発行者: 藤澤 克己 (安楽寺住職) ホームページ: <http://www.anraku-ji.org/>

(安楽寺だよりは 1 月・4 月・7 月・10 月に発行します)

春の陽気に誘われ出かけませんか

みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

この 3 年間、新型コロナウイルス感染症の影響によって私たちの生活は大きく変化しました。

不要不急の外出禁止やイベント中止などの制限が行われ、マスク着用など感染予防対策が生活の一部となり、リモートワークの普及による働き方や生活スタイルの変化がありました。

気軽に出かけ人と会ってお喋りすることができず、窮屈さを感じストレスを抱えたまま過ごしてきました。

その状況がようやく変わります。

マスク着用が 3 月 13 日から個人の判断に委ねられ、感染症としての扱いが 5 月 8 日から緩和されます。少しずつ元の日常を取り戻すことができるかもしれません。



厳しい冬を乗り越えた花々が一齐に咲き誇る春爛漫の季節を迎えます。新緑が目鮮やかに映り、自然が生き生きとしているのを感じます。

春は新しい出会いや始まりの季節です。ささやかなことであっても何か新しいことに挑戦してみるのも良いかもしれません。

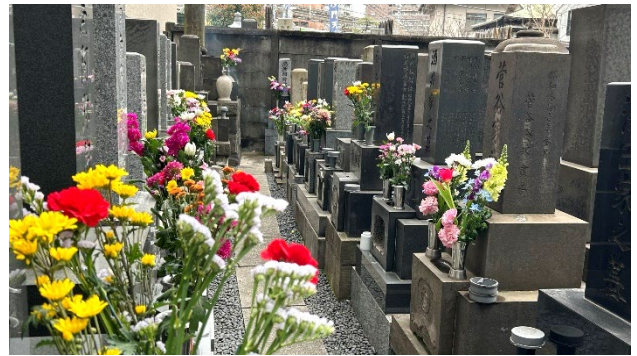
春の陽気に誘われ、まずは外出してみませんか。そして、これまで我慢してきたことを一つずつ解放していけたらと思います。

《あれこれ抄》

▼春の「安楽寺だより」をお届けします▼今年は親鸞聖人がお生まれになって八百五十年の節目となり京都本願寺で大きな法要が営まれます▼芝組の団体参拝でお参りしてきます▼日本が 3 大会ぶりに優勝した W B C は多くの人に希望と感動を与えてくれました▼決して平らな道ではなかったけれど最後まであきらめず仲間を信じて戦う姿を美しいと感じました▼ヒントをいただき玄関と 3 階をリモート接続しました▼階段の昇り降りが難しくなった母が画面越しにお参りくださった方とお話できるようになっています▼みなさんのお顔を見て母もシャキッとしますのどうぞお声掛けください▼おかげさまで住職は六十二歳の誕生日を無事に迎えることができました

春彼岸にようこそお参りくださいました

春分の日を中心とするお彼岸期間中に多くの方がお参りにお出かけくださいました。



きれいな花がたくさん供えられた墓地は例年よりも一段と華やかに見えました。

《お花見に出かけました》



高層ビルが立ち並ぶ景色の中に咲き誇る桜と日本庭園が見事でした (六本木ヒルズ・毛利庭園)

《季節の思い出》



(1月18日)



(3月28日)



(2月9日)



父の誕生日(2月5日)に京都・大谷本廟に参拝し、納骨堂に分骨を納めてきました



(3月7日)



新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)について

ご門主「ご親教」



御消息を發布される
第 25 代門主 釋專如
大谷 光淳

2023 (令和 5) 年 1 月 16 日、御正忌報恩講(本山の報恩講)のご満座で、新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)のご消息が發布されました。

浄土真宗では蓮如上人の時代(室町時代)から長きにわたり、ご法義が簡潔に記されている『領解文』が用いられてきました。しかし、文語体で言葉が分かり難かったので、この度、現代版の『領解文』が作られました。みんなで拝読、唱和することでご法義の肝要が伝わるようにと願って制定されたものです。

ぜひ声に出して読み、親しんでくださればと思います。

新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)

南無阿弥陀仏

「われにまかせよ そのまま救う」

の弥陀のよび声

私の煩惱と仏のさとりは本来一つゆえ

「そのまま救う」が弥陀のよび声

ありがとう といただいて

この愚身をまかせ このままで

救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝のお念仏

これもひとえに

宗祖親鸞聖人と

法灯を伝承された 歴代宗王の

尊い教導きに よるものです

み教えを依りどころに生きる者となり

少しずつ 執われの心を 離れます

生かされていることに 感謝して

むさぼり いかりに 流されず

穏やかな顔と 優しい言葉

喜びも 悲しみも 分かち合あい

日々に 精一杯 つとめます

ご協力ありがとうございました



玄関先に募金箱を設置
していました
(2月12日～4月3日)

トルコを中心とした地震被害の義援金を募らせていただいたところ、たくさんの方々にご賛同をいただきました。2月27日に43,531円、4月4日に9,086円をトルコ大使館に送金させていただきました。

復旧が進むことを心から願っています。

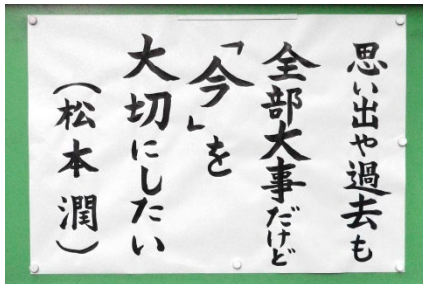
お盆のお参りについて

東京近郊のお盆参りは7月15日を中心に行われます。新盆(初めて迎えるお盆)のご家庭を中心に日程調整をして住職がお参りさせていただきます。

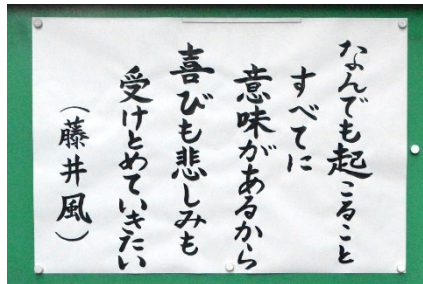
ご一緒にお経を読み、お仏壇のお飾りや仏事作法の疑問・質問にお答えします。また、お盆の意味についても改めてお話させていただきます。お参りをご希望の方はお早めにお声掛けください。

月々の言葉 ～安楽寺 伝道掲示板から～

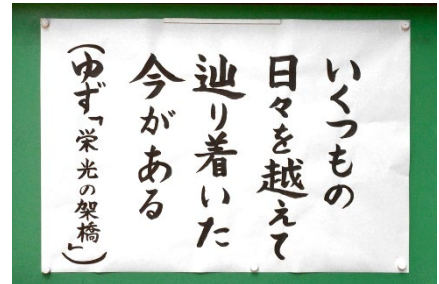
お寺の入り口に、その時々々の伝道の言葉を掲げています。



2023 年 2 月



2023 年 3 月



2023 年 4 月

令和 5 年の永代経法要について

5 月 10 日は安楽寺永代経法要の日です。ようやく新型コロナウイルス感染症を取り巻く情勢も落ち着いてきましたので、今年では以前のように芝組法中に出仕をお願いし賑々しくお勤めしようと考えています。ぜひ本堂にお参りください。

日時: 5 月 10 日 (水) 13 時～14 時 30 分

新しい試みです！
ご参加ください

13:00～ 法要 「仏説阿弥陀経」

13:45～ 話し合い 「新型コロナ時代を経験して」

- ・お齋(お食事)のご用意はありません。昼食を済ませてお出掛けください。
- ・法要に際しご希望があれば、故人のお名前を尊前にご奉告いたします。
- ・従来はご講師をお招きしてご法話を聞く席を設けていましたが、今回は「話し合い法座」の時間を設けます。住職の話をきっかけに感想を分かち合えればと思います。



秘仏「木造阿弥陀如来立像」(鎌倉時代)をお迎えしますので会いに来てください

「定例法話会」の今後の予定 (毎月第 3 日曜日 午後 2 時～)

伝道掲示板の言葉をもとにお話させていただきます。いつでもご参加ください。

4 月 16 日(日) 5 月 21 日(日) 6 月 18 日(日)